

## SPUR

スキーで滑った跡のように、  
恵明会も美しい軌跡を残そう

<p>■ 救護施設 <b>三楽園</b> 岡山県津市津山口308-2 Tel.0868-22-7347</p>	<p>■ 救護施設 <b>ニュー三楽園</b> 岡山県久米郡久米南町下弓削687-1 Tel.086-728-4111</p>	<p>■ 生活保護通所授産施設 <b>友楽荘</b> 岡山県津市一方216-4 Tel.0868-23-8333</p>
<p>■ 就労継続支援B型事業所 <b>宙</b> 岡山県久米郡久米南町下弓削1563-6 Tel.086-728-0150</p>	<p>■ 障害者総合支援法グループホーム <b>サンコート</b> 岡山県津市一方219-11 Tel.0868-23-6066</p>	<p>■ 軽費老人ホーム <b>イーエスガーデン</b> 岡山県津市津山口307 Tel.0868-25-2000</p>
<p>■ 軽費老人ホームケアハウス <b>オークパーク</b> 岡山県津市一方216-3 Tel.0868-23-0989</p>	<p>■ 軽費老人ホームケアハウス <b>ローズガーデン</b> 岡山県赤磐市塩木10-1 Tel.086-954-2000</p>	<p>■ デイサービスセンター <b>赤磐市あかもつ荘</b> 岡山県赤磐市塩木11 Tel.086-954-0077</p>
<p>■ 高齢者福祉センター <b>つつじ荘</b> 岡山県赤磐市塩木11 Tel.086-954-2000</p>		

ご高齢の方のための施設

ご高齢の方のための施設

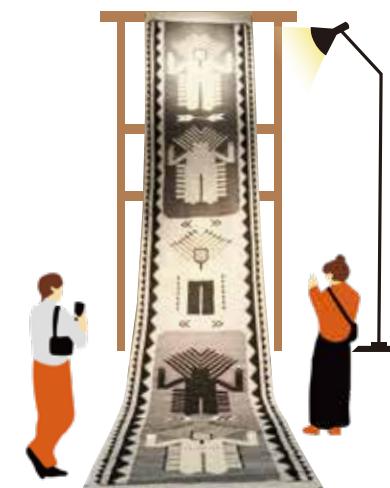
お子様やそのご家族を支援する施設・サービス

ご高齢の方のための施設



**contents**

- 特集
P2-5
**見て美しい！織って楽しい！  
スパニッシュ織り**
- P6-13
**施設のご紹介**
- P14-15
**第2回シュプール俳句大会**



## スパニッシュ織りって？

救護施設ニュー三楽園では、作業訓練の一つとして織物をしています。織っているのはアメリカのニューメキシコ州に16世紀から伝

わる伝統的な織物。ナバホ柄、チマヨ柄の織物というとご存じの方もいらっしゃるかもしれません。カラフルなストライプや菱形を組み合わせた模様が特徴的な温かみのある織物で、最近はアウトドア用品などでもよく目に

します。織り方を教えてくださった現地の織物作家のコーデリア・コロナド (Codelia Coronado) さんはこれらの織物をまとめて「Spanish Weaving」と呼んでいたため、私たちも「スペニッシュ織り」と呼んでいます。

## スパニッシュ織りとの出会い

ニューメキシコ州サンタフェと津山市は姉妹都市提携を結んでいます。縁あってサンタフェの有名な織物作家であるコーデリアさん



スパニッシュ織りの虫干し風景

にスパニッシュ織りの講師となっていたいたのは、今から26年前の平成9年のこと。コーデリアさんを日本に招き、約1年かけてスパニッシュ織りの技術を教えていただきました。コーデリアさんが帰国後も利用者様とともに研鑽を積み、今では公募展で入選するほどの腕前となりました。

## 大切なこと

スパニッシュ織りは直接輸入した現地の毛糸と織機を使いすべて手織り。大作は半年以上かけて織り上げます。柄は伝統柄を中心ですが特に決まりはありません。柄を考えるのも楽しみの一つ。ときには織りながら

思いついた柄を感覚のまま織ることもあります。当初の図案とかなり違う作品になってしまふかもしれません。規格どおりのものを作ることよりも、お一人お一人の個性や感性を伸ばしたり、何より作業を楽しむ気持ちを大切に支援をしています。

## 売れる喜びを

作品は地域のイベントなどで販売しているが、より多くの方に知っていただこうと、3年前から「PIPPO」というサイトでも販売を開始。ネット販売をきっかけに東京の雑貨店などからもご注文いただけるようになりました。こういった織物をよくご存じのお客様



スパニッシュ織りの準備風景

からは「本当にこの値段でいいの?」と驚かれますが、利用者様に売れる喜びを少しでも多く味わっていただこうとお求めやすい値段で販売しています。ぜひ、多くの方に手に取っていただければと思います。

### お問い合わせ

ニュー三楽園（スパニッシュ織り班）  
newsanspanish@gmail.com  
086-728-4111

ご購入はこちらのサイトから



特定非営利活動法人PIPPO



『PIPPO』は、全国の障がい者福祉施設やハンディキャップのあるクリエーターの製品に特化した通販サイトです。



## KOKKO保育園

行事  
秋の遠足



季節はすっかり秋。3・4歳児クラスの子どもたちは、バスに乗りクリーンセンターへ遠足に行ってきました。「どんなバスがくるかな?」子どもたちは何日も前から遠足を楽しみにしていました。行きがけの車内は子どもたちの楽しそうな声でとてもにぎやか。自分の家や普段行くスーパーが近づくとみんな嬉しそうに教えてくれました。

クリーンセンターには広々とした芝生の広場が併設され、滑り台やトンネルなどが一体になった遊具で遊ぶことができます。周りの雑木林も恰好の遊び場。子どもたちは友だちと一緒に遊具で体を動かしたり、夢中でどんぐりを拾ったりして、秋の自然にふれながら遠足を楽しみました。



こんなどんぐりだよ!

ベストショット

## 津山市立 倭文保育所

行事  
ハロウィンの日



10月31日はハロウィン。元々は、収穫を祝い、悪霊を払う古代ケルトのお祭りですが、今では仮装がメインのイベントに。倭文保育所でも毎年かわいいオバケや魔法使いに仮装して楽しんでいます。

ハロウィン当日、いつもと違う室内の装飾に子どもたちは朝からどきどきわくわく!集会でハロウィンの由来を聞いたり、クラスごとに衣装を披露した後はハロウインゲームにGO!手作りカボチャを3つ積み重ねる“ぐらぐらカボチャゲーム”や“オバケカード探し”などで大盛り上がり。最後に魔女の仮装をした所長先生に「トリックオアトリート」と合言葉を言い、お菓子をもらって行事は終了。笑顔いっぱいハロウインを楽しみました。



保育のおしごとれんしゅう中!

## 津山市立 久米こども園

行事  
ハロウインごっこ



10月末にハロウインごっこを行いました。各クラスでハロウインのお面や飾りなどを製作し、子どもたちが身につけていざ事務所に。仮装した先生たちの前に来ると「Trick or Treat!」「お菓子をくれないといたずらするぞ!」と子どもたちの元気なかけ声に場が盛り上がります。先生が「いたずらされたら困るから…」と各自の袋にお菓子を入れると「ありがとう」と嬉しい受け取る子どもたち。仮装姿は子どもたちの個性が出ていて、他のクラスの先生や友だち同士で見せ合う姿はとても可愛らしく、見ているだけで笑顔になります。給食もハロウインメニュー。みんなで楽しく食事をして行事を満喫しました。



おねえちゃんがきた!

ベストショット

## 久米児童クラブ

交流  
けん玉ダンス



12月10日、津山市久米公民館ホールで開催された「ミュージックフェスティバルin久米」に参加しました。

演目は子どもたちで相談。日頃からクラブで練習しているけん玉ダンスを披露しました。けん玉をダンスしながらテンポの速い曲に合わせるのは大変でしたが、1ヶ月間猛練習。当日は22名が参加し、素晴らしいと地域の方々からお褒めいただきました。

勉強、スポーツ、芸術…日々の生活の中で親しみながら、協力して成し遂げる姿は何にも代えがたい輝きがあります。子どもたちがみんなとの関り合いの中で、色々な経験を通して成長していく姿をこれからも応援ていきたいと思います。



かわいい魔女とおばけに変身

ベストショット

イーエスガーデン  
軽費老人ホーム ES Garden

行事  
紅葉ドライブ



秋といえば紅葉。10月26日  
利用者様は素敵な装いに身を包み、衆楽園  
に紅葉狩りに行ってきました。衆楽園は旧津  
山藩の大名庭園。京都の仙洞御所を模した  
とされる園内は雅な趣があります。

秋晴れの下、中央の大きな池の周りをのん  
びりと散策。心地良い時間に昔話にも花が  
咲きます。奥には銀杏や楓の木立があり、園  
一番の紅葉スポットになっています。木々は  
まだ色づき始め。しかし、紅葉の盛りの頃と  
はまた別の美しさがあり、皆様、移り行く秋  
の景色を堪能していました。歩き疲れたら  
園内の腰掛けで暫し休憩です。ここに来る  
途中で買った評判のたい焼きを食べ、食欲  
の秋も堪能されたご様子でした。



笑って笑って！

オークパーク  
ケアハウス Oak PARK

行事  
クリスマス・忘年会



2023年も残り僅かとなった  
12月25日にクリスマス忘年会を行いました。  
余興では職員がサンタや女子高生に仮  
装。歌と踊りを披露しました。練習の甲斐  
あって利用者様は「上手だった」「感動した」  
ととても喜んでくださいました。男性職員も  
女子高生に仮装ましたが、「きれい」と褒  
めてくださる方もいらっしゃれば、普段とあま  
りに違う姿に笑いが止まらない利用者様も。  
余興は予想以上に大盛り上がりで、笑顔で  
年を締めくくることができました。2023年  
はコロナが感染症5類となり、面会や帰省  
が増加。利用者様の表情や会話に良い変化  
が見られるようになりました。2024年は一  
層、笑顔の溢れる一年となりますように。



良い年になりますように！

ローズガーデン  
ケアハウス Rose Garden

交流  
可愛い訪問者



10月、ローズガーデンに  
可愛い訪問者がありました。来てくれたのは  
赤磐市立佐伯北保育所の子どもたちです。  
佐伯北保育所はローズガーデンの隣にあり、  
運動会や発表会など行事ごとに子どもたち  
が来園。いつも行事に合わせた可愛い演技  
を披露してくれます。残念ながらここ暫くは  
コロナのため中止になっていましたが、今回  
約4年ぶりに来てくれました。

秋祭りの日、お揃いのはっぴを着た子  
どもたちが神輿を担いで登場。早速、駐車場  
でお披露目です。祭囃子に合わせてフラフー  
プを操り、飛んだり跳ねたり。元気いっぱい  
に踊る姿を利用者様は「上手ねえ」と言って  
目じりを下げてご覧になっていました。



クリスマス会でカラオケ♪

ミ・カサ  
特別養護老人ホーム  
デイサービスセンター Mi Casa

行事  
敬老会



9月に敬老会を行いました。  
今年ご長寿をお祝いしたのは、米寿5名、  
卒寿1名、百寿1名の7名。施設から長寿を祝  
う表彰状とそれぞれの利用者様をイメージ  
した花束をお贈りすると、皆様大変喜んで  
くださいました。

現在、ミ・カサの平均年齢は88.3歳※。最  
高齢はもうすぐ102歳を迎えられます。100  
歳を超てもいつも笑顔が素敵でパワフル。  
全国の特養の平均年齢は82.8歳※なので、  
ミ・カサの利用者様はお元気で長寿な方が  
多いように思います。しかし、日本最高齢は  
115歳！皆様があと10年20年30年と元気  
に歳を重ねていただけるよう、これからも精  
一杯お手伝いしていきたいと思います。



祝101歳！おめでとうございます

※ミ・カサの平均年齢は2023年12月31日現在の年齢です。  
特養の平均年齢は厚生労働省のウェブサイトに掲載されている年齢です。

パインスクエア  
特別養護老人ホーム Pine Square

行事  
とんど焼き



1月15日、とんどを行いました。

とんどは小正月に行う火祭り。正月飾りや書初めなどを燃やし、無病息災などを祈願します。ご利益を得るためパインスクエアではとんどの灰を額に付けます。しかし、このあたりだけの風習なのでしょうか?他所ではとんどで焼いた餅を食べたり、灰を家の周りに撒くところが多いようです。火や煙にあたるものもご利益があるそうですが、外は体が冷えるため、今年も利用者様には暖かい室内から中庭のとんどを見ていただきました。

元旦に来られ、とんどの煙とともに高い山へ帰られるという年神様。利用者様は神様と一緒にご自身の書初めの灰が天高く舞い上がる様子を笑顔で見入っておられました。



メリークリスマス!



イーエスサウスヒルズ  
特別養護老人ホーム ES South Hills

レク  
足湯でぽかぽか



もし、何となく体調が悪いなら足を温めてみてはいかがでしょうか?サウスヒルズでは寒くなると足湯をしています。

足湯には体に良い効果がたくさん。心臓から最も遠い足を温めることで、冷えはもちろん、むくみや肩こり、頭痛の改善や免疫力向上に効果があると言われています。リラックス効果も抜群。転倒防止や認知症予防も期待できる上に体への負担が少ない入浴法なので、高齢の方には特におすすめです。

天気の良い日に廊下にお湯を張った桶を用意。香りが良く温熱作用がある入浴剤を入れれば足湯の完成です。利用者様は「極楽極楽」「体が芯から温まる」と言われ、温泉気分を楽しんでいただけたようでした。



がんばって編むよ!



津山市立 養護老人ホーム ときわ園

レク  
ツリーの飾付け



12月に入ると、世の中は一気にクリスマス気分に。ときわ園でも20日のクリスマス会を前に利用者様と一緒にクリスマツリーの飾り付けをしました。

ツリーのオーナメントはただ美しいだけでなくそれぞれに意味があるのだとか。一番上の星はイエスの生誕を知らせたベツレヘムの星、ポールはアダムとイヴが食べた禁断の果実。利用者様とクリスマスにまつわる会話を楽しみながら飾り付けをしていきます。モミの木が少しづつ彩られていく姿に目をキラキラとさせる利用者様。クリスマス会も心待ちにしてくださっているご様子で「プレゼントあるかな?」「ごちそうかな?」と童心に返ったように笑顔で言わっていました。



とんどの灰をつけて無病息災



救護施設 三楽園

行事  
忘年会



12月、忘年会を行いました。今回は園から車で5分の割烹旅館を使用。豪華な料理に舌鼓を打った後はbingoゲームで盛り上りました。職員の仮装も喜んでくださいり、皆で楽しく年忘れができました。

2023年で思い出に残ったことを利用者様にお聞きするとやはり多くの方が行事を挙げられていました。コロナが5類感染症となり、遠出の外出行事が解禁に。10月には蒜山ヘジンギスカンを食べに行くことができました。ショッピングモールへの買い物行事や担当職員とのお出掛けも徐々にできるようになりました。日々の楽しみの一つとなっています。戻ってきた日常を大切に2024年も楽しく健康に過ごしていただきたいと思います。



早く!早く!



## 救護施設 ニュー三楽園

作業  
門松作り

ニュー三楽園では作業訓練の一つとして園芸作業を行っています。花苗や切り花用のバラの栽培がメインですが、年末の大仕事は門松の作製。注文のあった施設や病院に利用者様と赴き、現地で組み立てます。主な材料は、松、竹、梅、南天、葉牡丹。葉牡丹以外は山から切り出し、形を整えます。特に目立つ竹は見栄えがするよう先端を削った後、表面を磨き上げておきます。設置は先方の玄関先で行うため、丁寧かつ速やかに作業することを心掛けています。作っていると「今年も立派なのができたね」とお声掛けいただくこともしばしば。寒い中の作業ですが、皆様が喜んでくださる姿を見ることが利用者様も職員も励みです。



瀬戸大橋じゃないの!?

## 生活保護通所授産施設 友楽荘

行事  
秋の阿波へ

10月19日、阿波へ昼食ドライブに出かけました。阿波があるのは中国山地の中腹、今も美しい田園風景が広がります。食事処の料理も阿波ならではの自然食。あまごの塩焼き、零余子飯、自家製の味噌や豆腐料理。昔ながらの素朴なものです。今ではむしろ贅沢。利用者様も「3年も熟成した味噌なんて最近は無いよ」と驚いていました。

こちらの経営者の方は、以前インスタント食品を生産。食材は主に中国産で添加物や化学調味料もたっぷり。そんな子どもに食べさせたくない食品の生産に疑問を持ち、こちらを開店されたとのこと。利用者様は「今までで一番美味しい料理」「健康になれそう」と言われ、医食同源を体感されたようでした。



クリーニングの納品に行ってきます!

## 就労継続支援B型事業所 宙

行事  
秋の園行事

園行事で長船町に行ってきました。午前中に製麺作業を終わらせ出発。まずはファミレスで昼食です。好きなメニューをお腹いっぱい食べ大満足の後は駄菓子屋に向かいます。工場のような広い建物の中には駄菓子がびっしり。みんな「どれを選んでええかわからん」「なつかし~」と言しながらカゴ一杯に購入していました。

最後は刀剣博物館。備前刀は日本刀の最高級ブランド。その最高峰、国宝「山鳥毛」が5億円のクラウドファンディング※により里帰りを果たしたのは有名な話です。あいにく当日は山鳥毛の展示はありませんでしたが、みんな刀剣を間近で見るのは初めて。係りの方の説明を聞きながら熱心に鑑賞していました。



おいしいうどん作ってます!

## 共同生活援助事業所 サンコート

支援  
調理実習

サンコートでは、生活訓練として調理実習を行っています。9月には旬のきのこたっぷりの炊き込みご飯、10月は秋祭り気分で焼きそばと稻荷寿司。季節感や栄養のバランス、彩り、作る手軽さ、食材の値段、皆の好みを考慮しながら、メニューはすべて利用者様が考えられます。

12月は体が温まるように親子丼です。調理実習は毎月行っているため、皆様手慣れたもの。食材を切る人、炒める人、合間に片づけをする人、役割分担をされスムーズに料理ができていきます。「卵はとろとろの方が美味しいよ」「赤だしに三つ葉いる?」「サラダはかわいく盛り付けよ」和気あいあいと声を掛け合い、今回もおいしく出来上りました。



いつもきれいなのが自慢です

※クラウドファンディング...インターネットを通じて不特定多数の人に対する資金提供を呼びかけ、趣旨に賛同した人から資金を集めること。

## 第2回 シュープール俳句大会



### 入選

呆けし夫夜道探してつないだ手

イースガーデンミヨ

老骨へむち打つ心初日の出

ローズガーデン和江

ふる里の捨て田に荒ぶ葛の花

オーパーク鈴子

シードルに酔つて雲雀は歌いだす

ときわ園爾今

遠き日の吾子や穂先の赤とんぼ

友楽荘障泥鳥賊

片手に夜の長し

イースガーデン周甫

### 秀作

七五三早くとせがむ赤いベベ

友楽荘三毛猫

ひとり部屋家族写真と梅の花

ときわ園ひまわり

幸福はいつも気まぐれヒヤシンス

宙ハルちゃん

庭先に出て大はしやぎ雪だるま

ニュー三樂園三嶋祝次

昇る日や一羽の鶴が舞い降りる

宙まこっちゃん

初夢のイケメン男子に初恋す

宙まこっちゃん

部活するスマッシュ決まらず雪を打つ

ニュー三樂園炬燵蜜柑

告白の前には喉を潤して

宙みいちゃん

愛猫が湯たんぽ代わり寒き夜

宙くおん

赤が好きいつまで着るか我に問う

宙ななみん

オリオンをなぞる指先いきいきと

宙ななみん

窓を射す月明かり見る夜勤者よ

宙くおん

朝焼の空を見上げて一息を

宙くおん

つるし柿日毎熟成美味思う

イースガーデン積竹

窓を開けピンと張りたる冬の空

オーパークいなかつべ

### 選評

【第一席】季語は秋の玉簾で三秋。玉簾はヒガンバナ科の球根草。夏から秋にかけて純白の花を何度も咲かせる。確かに古希ともなれば打算や下心は必要となり、愛は純粹化していくのかもしれない。玉簾が秋になんでも変わらず咲き続いている様子は、思いの確かさを感じさせる。

【第二席】季語は初夢で新年。どうせならいい夢を見たい。初夢ならばなおさら。この句では、こんな夢だつたらいいのにを「脚本考え」と表現したのが上手い。はたして脚本通りにいったのかどうか。【第三席】季語は雪の道で三冬。毎朝の通勤・通学の様子ではないよう。進学・就職など、あるいはもつと深刻な事情があり、長い別れとなりそうな気配。物語性があり、母子の深い絆が伝わってくる。

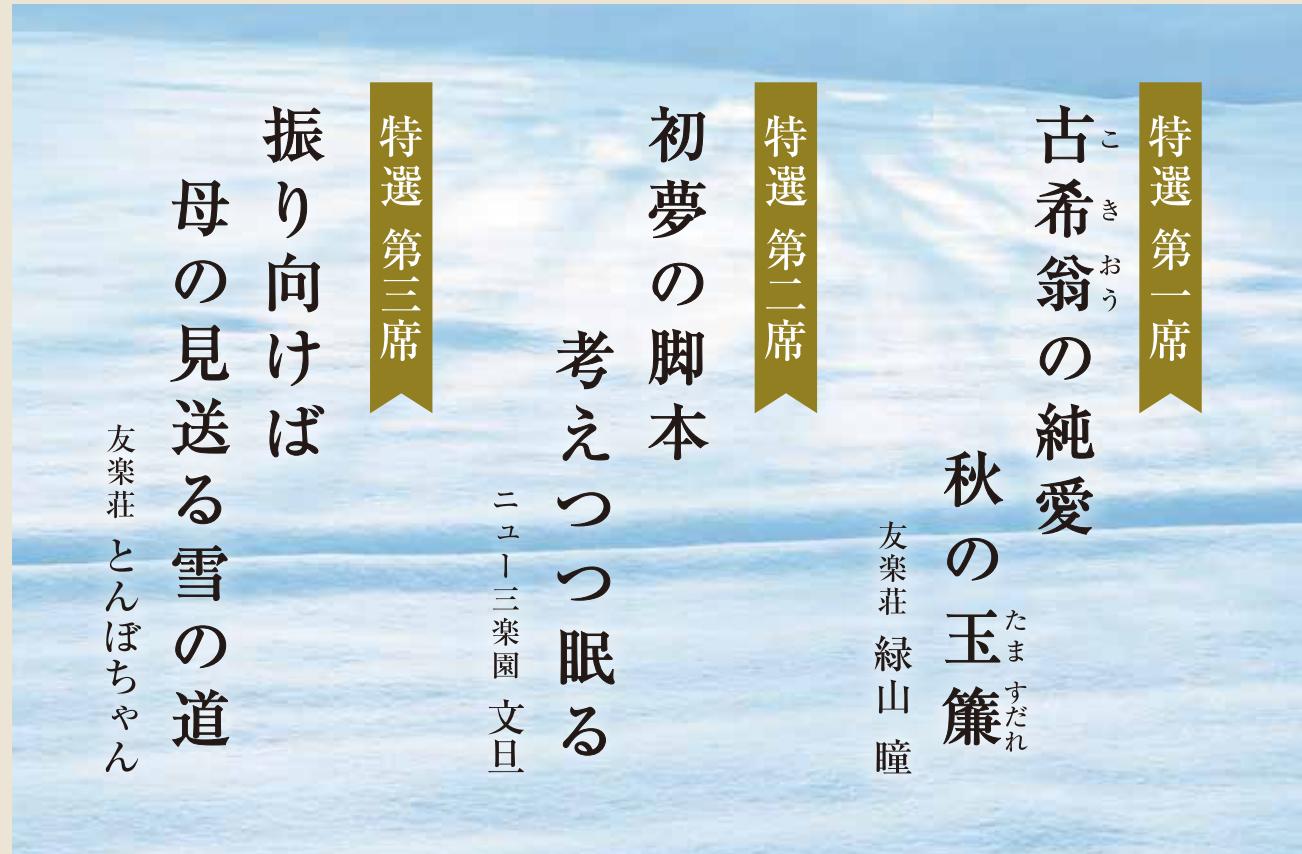
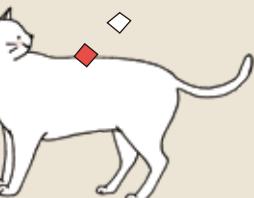
### 編集後記

20代の6割が「スマホ依存症」を自覚しています。スマホは便利ですが、使い方によっては人を傷つける恐ろしさも備えています。

数年前にシンガポールの小学生の作文を元に「ママのスマホになりたい」という絵本が出版されました。ママは料理の後にスマホ。赤ちゃんをあやした後にスマホ。全然自分のことを見てくれない。

筆者も二児の父親ですが耳が痛い話です。福祉は人と関わることから始まります。相手を見て「その方の心」に寄り添うことはケアの基本です。「その方の心」は決してスマホでググっても、Chat GPTでも生成できません。その方と関わることでしか知ることができないです。

さて、今号ではマスクを外した写真を多く掲載しています。恵明会では、感染リスクが低い場所でのノーマスクを進めています。今後はマスク越しではなく、皆様の表情を直接見て「その方の心」に寄り添つていければと思います。



写真で一句



前回の特選受賞者が恵明会の風景で一句  
(※写真は、イースガーデン芝焼風景)

選者 西村 泉

1955年(昭和30年)生まれ。

岡山県俳句作家協会副会長。

岡山県俳句作家協会理事。倉敷市

文化祭俳句大会選者。香々

美川文藝選奨選者。

選者の一句

サージカルマスク 水田を漂流す

(第二十五回 每日俳句大賞 準大賞受賞作)